

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016.6.24

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・ 日本語・日本文化専攻・教授
氏名 Name	五之治 昌比呂
専門分野 Academic Field	比較文学

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	西洋古典の日本における受容に関する研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
西洋古典の日本における受容に関する研究として、ギリシア神話の受容について調べる。今年度は、特定の作家における受容を調査する。作品に多くの西洋古典の要素を取り入れた夏目漱石の作品、とくに『吾輩は猫である』に注目する。この作品に挿入されている西洋古典の逸話の材源を探り、その意図を考察する。また、今年度から美術雑誌、美術作品も視野に入れて調査を進める。具体的には『美術評論』『美術新報』といった雑誌や青木繁、藤島武二ら東京美術学校西洋画科の初期の画家たちの作品である。ギリシア神話を題材とする西洋画の美術雑誌における紹介記事を収集し、その特徴を考察する。同時に、青木、藤島らの西洋画の神話画からの影響を調べる。さらに、前年度に引き続きヒュギーヌス『神話伝説集』の注解作業を進める。「話形の比較検討は行うが、注は簡便な記述を心がける」という方針をとり、具体的な箇所としては、第 221 話以降の雑多な神話・伝説の注解を進める。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本文学	ヨーロッパ文学	美術史		
キーワード Keywords*2	受容研究	ギリシア神話	夏目漱石		